

平成28年度「廃棄物の適正処理・水処理に係る調査研究助成制度」審査委員会
審査結果報告

平成28年6月27日
大阪湾広域臨海環境整備センター

大阪湾広域臨海環境整備センターが公益事業の一環として実施している大学・研究機関等における若手研究者の調査研究を対象とした助成制度の審査結果は以下の通りです。

なお、事務局は公益財団法人 廃棄物・3R研究財団が務めました。

◆応募状況

平成28年4月15日から5月13日の募集期間において、16件の応募がありました。

◆審査委員会概要

開催日： 平成28年6月9日

委員： 廃棄物処理、海域水環境保全に関する学識経験者 4名

審査方法： 審査委員による採点評価を基にした審査

◆審査結果

審査委員会において厳正な審査が行われ、その結果9件が平成28年度の助成対象として採択されました。下表に助成対象調査研究を示します。

表 助成対象調査研究一覧

申請者氏名 (50音順)	所属名	課題名
アイコ イブユキ 相子 伸之	地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所環境研究部環境調査グループ	一槽式SADシステムによる海面埋立管理型処分場浸出水の高効率・低コストの窒素低減技術の提案(その2)
イヌイトオル 乾 徹	京都大学大学院地球環境学堂	跡地利用時の強度および重金属等の安定性の観点からみた建設発生土の適切な港湾埋立管理方法に関する研究
イマイ ソウシ 今井 剛	山口大学大学院創成科学研究科	新規高効率リン蓄積細菌の探索・同定とその生物学的栄養塩除去プロセスへの適用に関する調査研究(その3)
エンドウ サトシ 遠藤 智司	大阪市立大学都市研究プラザ	パッシブサンプラーを用いた廃棄物埋立処分場及びその周辺における微量有機汚染物質の測定(その2)
クサカベ タケトシ 日下部 武敏	京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻	最終埋立処分地における有害化学物質の挙動予測に向けた浸出水中有機物の網羅的解析
スズキ シンヤ 鈴木 慎也	福岡大学工学部	少子高齢化時代における循環資源の退蔵の実態と適正管理方策に関する研究
タムラ イクミ 田村 生弥	岡山大学大学院環境生命科学研究科	生物応答を用いた最終処分場浸出水の毒性原因物質群評価
トウジョウ ヤスマサ 東條 安匡	北海道大学大学院工学研究院	海面処分場内水位以深に存在する焼却残渣埋立物におけるマンガンの動態解明(その3)
ヒダカ タイラ 日高 平	京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻	集約嫌気性消化による小規模処理施設での廃棄物系バイオマス有効活用の促進(その2)